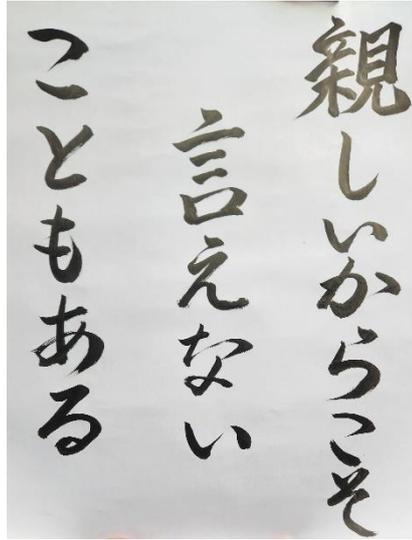


慶念寺々報

つなぐがけ

慶念寺の掲示板 第二十五回



「親しいからこそ言えないこともある」
 八月の終わりに、東京ビッグサイトで行われたエンディング産業展に行ってきました。そこで、とあるセミナーを受講したのですが、そこで講師の先生が、「お坊さんは、『ほどよい他者』になりえる」というお話をしていたのが非常に印象に残っています。
 「ほどよい他者」というのは、特別親密なわけではないが、信頼できる関係のことです。「ゆるやかな他者」という表現もされておりました。程よい距離感がありつつも、秘密を守ってくれる、信頼できる相談相手。それが「ほどよい他者」と言えるのだと思います。



家族だからこそ言えない。親子だからこそ言えない。友達だからこそ言えない。そういったことは、きっと誰にでもあるんじゃないかなと思います。そんな時に、心に秘めた思いを安心して吐き出せる場所ってとても大切ではないかと思うんです。

それがお寺やお坊さんでもいいし、もちろんそうじゃなくてもいい。よく行く美容院の美容師さんだっていいし、行きつけの飲み屋の大将だっていい。喫茶店のマスターだっていいし、よく行くお店の常連さんだっていい。不安や、心配事を吐き出せる場所って、とても大事だと思います。

そして、自分自身も誰かにとってほどよい他者でいることも出来るのかもしれない。「何でも話せる仲」だけが素晴らしいわけではないんです。親しいからこそ、気の置けない仲間だからこそ話せないことだってある。「ほどよい他者」の存在が必要な時は、きっとあるんです。

「話したいけど、身近な人には話せない」という時は、どこか吐き出せる場所を探してみてください。慶念寺でもいいですし、築地本願寺も「よろず僧談」というものがあります。

他にも、たとえば川崎市でも「相談窓口」と検索してみるだけで沢山出てきます。親しい人だからこそ話せないことがあるの



は、当然のことなんです。でも、誰かに話したい。そんな、抱えきれない思いがある時、吐き出せる場所があります。慶念寺も、誰かにとって「ほどよい他者」となれるように心がけていきたい。そう思い、今月の掲示を「親しいからこそ言えないこともある」にいたしました。

エンディング産業展に 行ってきました！



掲示板のコーナーでも少し書きましたが、八月の終わりに、エンディング産業展に行ってきました。古いお仏壇をリノベーションして伝統工芸を残しつつサイズダウンする取り組みなどを、見学して来たのですが、一番の目的は「僧侶だからできるグリーンケア」というテーマのセミナーを受けることでした。

一人の僧侶として、喪失に対しての悲しみにどうかかわっていくのかを考えることのできた、大きな学びのある時間となりました。

そして、このセミナーにはもう一つ目的がありました。講師の一人が大学院時代の同じゼミの友人だったのです。私よりずっと前を走っている彼ですが、これからもその背中から沢山のことを学ばせてもらおうと思えます。ご興味のある方は「霍野 廣由（つるのこうゆう）」で検索してみてください。

ハワイ・マウイ島大規模火災

災害義援金について

先月八月八日(日本時間八月九日)に、ハワイ・マウイ島の山火事を原因とする大規模火災により、島内のラハイナを中心に甚大な被害が発生しました。浄土真宗本願寺派ハワイ開教区ラハイナ本願寺においても、本堂・庫裏・会館などが全焼し、門信徒の方を始めとする多くの方々の被害が見込まれます。

つきましては、慶念寺でも被災地を支援するため、「浄土真宗本願寺派 たすけあい運動募金」を通じて、被災地に災害義援金を行います。

ご協力いただけます方は、来月十五日の、定例法話会までに「ハワイ・マウイ島災害義援金」として、慶念寺までご持参ください。なにとぞ、よろしくお願い申し上げます。

発送作業のお手伝いのお願い

来月も、寺報の発送作業のお手伝いをしていただける方を募集いたします。

日時：令和五年十月二十八日(土)

十四時から

場所：慶念寺本堂

内容：寺報等の封筒詰め作業

終了後、ご希望の方は駅までお送りいたします。

みんなでワイワイとおしゃべりしながらやっている発送作業です。寺報を折って封筒に詰めるだけ。時々娘も参戦してみんなで楽しく作業をしています。お時間ありましたら是非お越しくださいませ。



仏事について何かあったらまずお寺へ

ご法事に際しても、お葬儀に際しても、事前に日程を決めてからご連絡を頂くと、対応しかなる場合がございます。日程調整の上、予定を決めていきましょう。その際に疑問や質問がございましたら、遠慮なくお尋ねください。会場や葬儀社探しのお手伝いも致します。

ご法事について

最近ご法事で皆様が悩まれるのが場所の問題です。慶念寺では、お寺だけでなくご自宅でのご法事や、感染拡大防止のための暫定的な処置として、オンラインを利用してのご法事も行っております。お気軽にご相談ください。また、お布施に関しての質問等もお電話にてお尋ねいただきましたら、お答えいたしますので、こちらも遠慮なくお尋ねください。

お手紙下さい

おうちにあまつている便せんやハガキ、切手などがありませんでしたら、是非慶念寺にお手紙をください。住職や坊主がお返事をいたします。最近では、お手紙をいただくことも増え、本当に嬉しく思っております。日常の事、ご相談などなど。是非お寄せ下さい。

次回の法話会は

十月十五日(日) 十四時から 慶念寺本堂

にて「定例法話会」を行います。皆様のお参り、心よりお待ちしております。

編集後記

今年度は、仏教会の関係で様々な研修会に参加しています。その中で気になったのが「ネット系僧侶紹介業者」についての研修会。こういった会社は、葬儀社と僧侶を仲介し、その両方から紹介マージンをとっているとのことでした。多いところで施行料金からも二割以上、お布施の七割以上も紹介業者が搾取すると聞いて絶句いたしました。また、法要にかかる費用も、提示されているプラン料金よりかなり高くなってしまいうこともあるそうです。実は、エンディング産業展でもそういった企業ブースがありました。

お葬儀をするにしても、ご法事を行うにしても、信頼できるお寺、葬儀社があるだけで安心感が違います。慶念寺でも相談にのります。お手伝いできることがあれば力を尽しますので、気になることなどがありましたら気兼ねなくお尋ねください。



浄土真宗本願寺派 築地本願寺

川崎多摩布教所 慶念寺

〒214-0012
川崎市多摩区中野島 4-24-2-5
電話：044-819-5482
FAX：044-819-5538
Email：mail@kyounenji.com

ホームページ URL
<https://kyounenii.com/>



慶念寺ホームページ QR コード